

霞ヶ丘競技場の建替えについて（萩生田元代議士と情報交換）

○平成24年2月28日 14:30~15:00
自民党控え室

○概要

〈萩生田〉・先々週の金曜日、知事から「猪瀬と相談してくれ」と言われた。オリエンピックの件で猪瀬氏は関係してるのである。

〈安井〉・関係していない。担当は佐藤副知事である。

〈萩生田〉・東京マラソンに出たりして最近、露出してるな。スポーツ立国議連で森元首相から「競技場施設そのものは国。しかし都が一生懸命汗をかいてくれないと困る。君が、文科省、NAASH、都を横断的に調整してくれ」と言われている。

・(別図を広げながら) 日建設計がこんな案を検討している。国が踏み出すことを都が待っていては遅い。

〈安井〉・承知しており、私の局が中心に副知事と相談しながら内々検討している。私も日建と会い、検討作業の方向を確認している。

〈萩生田〉・日建もそう言っていた。広いエリアで考える必要があるし、実現する時は自民政権に戻っている。今の機会しかこの整備は出来ない。

〈安井〉・まずは競技場の敷地を固めて事業計画を決められるよう地元区の説得が必要だ。その上で周辺の再整備の方針—直接的な権利制限は無い—を定めて段階的に他の区域も具体的な整備計画を定められるようにしておく。

〈萩生田〉・そのような案の作成はスポ振局では無理だろう。

〈安井〉・競技場の事業者であるNAASHがまとめるべきだが、都が素案を実質的に作り、NAASHからそのまま提案させるような形にさせたい。NAASH側に都と調整できるカウンターパートナーはいるか。

〈萩生田〉・藤原理事が良いのではないか。会ったことがあるか。

〈安井〉・河野理事長の随行として二度会っている。信用できる方か。都市計画決定まで継続的に調整できるか。

〈萩生田〉・信用できる。彼はこの話をまとめないと(文科省に)帰れないだろう。

〈安井〉・調整できる技術職員はいないか。

〈萩生田〉・聞いてみる。藤原理事と我々の三人で会おう。ところで、日体協は岸記念体育館の現地での建替えは、財務省との関係で難しいので、霞ヶ丘に移ってNAASHと一緒にビルに入りたいと言っている。

〈安井〉・NAASHが誘ってるのではなく、日体協が望んでいるのか。

〈萩生田〉・日体協が望んでいるようだ。